

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

第2期御殿場市まち・ひと・しごと創生推進計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

静岡県御殿場市

### 3 地域再生計画の区域

静岡県御殿場市の全域

### 4 地域再生計画の目標

本市は富士山と箱根という名勝の間に位置し、首都圏から約 80 km という好立地条件、東名高速道路等の幹線道路が位置するアクセスの良さから、企業進出が進み、観光面でも 1,500 万人を超える観光交流客が訪れている。これらの要素を背景にこれまで人口が継続して増加するなど、発展を続けてきた。しかし人口は 2010 年の 89,030 人(国勢調査結果)をピークに減少期を迎え、2025 年には 84,193 人となり、今後も減少傾向が続くものと推測されている。

年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口(0～14歳)は1990年には15,883人であったが、2020年には11,327人となった一方、高齢人口(65歳以上)は1990年の7,391人から2020年には22,176人と増加の一途をたどっており、今後も少子高齢化が進むことが想定されている。また、生産年齢人口(14～64歳)も1990年には、56,240人であったが、2020年には52,570人となり、減少傾向となっている。

自然動態をみると、出生数は2017年には748人であったが、2021年には618人となっている。その一方で、死亡数は2017年には842人であったが2021年には950人と増加の一途をたどっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は332人(自然減)となっている。

社会動態をみると、近年は一貫して転出超過となっており、2020年には市内大手企業の移転に伴い、雇用の機会が減少したことで、783人の社会減となってい

る。このように、人口の減少は出生者の減少（自然減）や、転出者の増加（社会減）等が原因と考えられる。

本市の有効求人倍率は県内平均、全国平均と比較しても高い水準を維持しており、人口減少により労働力の確保が慢性的に追いつかない現状がある。また観光面でも、観光交流客の多くが大型商業施設利用者であり、市内での周遊観光が促進されず、地域経済の活性化につながっていない。

これらの課題に対応するために、次の基本目標を掲げ、地域資源を生かした周遊観光の推進により地域経済の活性化を図るとともに、魅力ある多様な産業・雇用の創出や住み続けたいくなるまちづくりを通して、人口の社会減に歯止めをかける。また、妊娠・出産・子育てから学校教育期までの切れ目のない支援による子育て支援日本一のまちづくりにより、出生数の増加を図る。

- ・基本目標 1 人が集い活力あふれる産業を育てるまちづくり
- ・基本目標 2 笑顔あふれる健やか・福祉のまちづくり
- ・基本目標 3 安全で安心して暮らせるまちづくり
- ・基本目標 4 富士山のように大きな心を持った人づくり
- ・基本目標 5 富士山の恵みを守り育てるまちづくり
- ・基本目標 6 富士山の麓にふさわしい美しく快適なまちづくり
- ・基本目標 7 富士山と共に歩む協働のまちづくり

## 【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (令和12年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	宿泊客数	1,222,945人	1,500,000人	基本目標 1
ア	外国人宿泊客数	248,690人	500,000人	基本目標 1
ア	観光交流客数	15,381,502 人	17,000,000人	基本目標 1
ア	地域産業立地促進事業費 補助件数	3件	10件	基本目標 1

ア	雇用創出促進事業費補助 件数	1 件	5 件	基本目標 1
ア	認定農業者数	57経営体	62経営体	基本目標 1
ア	認定新規就農者数	3 経営体	8 経営体	基本目標 1
ア	スマート農業機械による 環境負荷低減に向けた取 組面積	1.16ha	1.25ha	基本目標 1
ア	地場産の農畜産物を使用 した新商品及びメニュー 等の開発数	3 件	6 件	基本目標 1
ア	年間間伐面積累計値	1888.50ha	2,128ha	基本目標 1
ア	小売・卸売業年間商品販 売額	1,806億円	1,850億円	基本目標 1
ア	富士山Gコイン流通数	9億ドル (円)	10億ドル (円)	基本目標 1
ア	富士山Gコイン民間事業 利用件数	11件	20件	基本目標 1
ア	こだわり推奨品認定数	46品目	50品目	基本目標 1
ア	製造品出荷額	4,401億円	4,900億円	基本目標 1
ア	市内企業訪問件数	5 件	6 件	基本目標 1
ア	U I J ターンを伴う移住 者に対する支援件数	55件	60件	基本目標 1
ア	(公財) 駿東勤労者福祉 サービスセンター会員数	2,303人	2,500人	基本目標 1
ア	観光客がたくさん訪れ、 まちが活性化している満 足度スコア	3.13	3.2	基本目標 1
ア	経営者にとっても、消費 者にとっても、魅力のあ	2.89	3.0	基本目標 1

	る農林業が行われている 満足度スコア			
ア	商業、工業に活力と競争 力がある満足度スコア	2.73	3.0	基本目標 1
イ	放課後児童クラブの利用 率	34.4%	45%	基本目標 2
イ	子ども家庭支援員等の配 置人数	4人	5人	基本目標 2
イ	児童通所サービス事業所 数	18事業所	18事業所	基本目標 2
イ	地域子育て支援拠点事業 利用者数	49,588人	67,115人	基本目標 2
イ	市内の医師の総数	110人	130人	基本目標 2
イ	市内の薬剤師の総数	206人	250人	基本目標 2
イ	平日夜間・休日昼夜に診 療を行う小児医療機関数	1機関	2機関	基本目標 2
イ	成人健康相談者数	242人	250人	基本目標 2
イ	運動習慣のある人の割合 ：壮年期	36.10%	40.0%	基本目標 2
イ	食育推進員会員数	20人	25人	基本目標 2
イ	3歳児健康診査受診率	97.4%	98.0%以上	基本目標 2
イ	3歳児健診のむし歯の有 病率	8.6%	8.0%	基本目標 2
イ	肺がん検診受診率	6.0%	7.5%	基本目標 2
イ	麻しん風しん混合 (MR) 1 期接種率	96.3%	98.0%	基本目標 2
イ	ゲートキーパー養成講座 受講者数	163人	500人	基本目標 2
イ	包括的相談支援件数	50件	60件	基本目標 2

イ	市民後見人育成人数	16人	20人	基本目標 2
イ	認知症サポーター養成講座受講者数	13,932人	18,000人	基本目標 2
イ	元気になろう会開催箇所数	28箇所	34箇所	基本目標 2
イ	福祉施設から一般就労した人数	6人	7人	基本目標 2
イ	国民健康保険特定健診受診率	51.5%	60.0%	基本目標 2
イ	後期高齢者健康診査受診率	50.7%	60.0%	基本目標 2
イ	合計特殊出生率	1.54	1.54	基本目標 2
イ	安心して子どもを産み育てる環境が整っていると思う満足度スコア	3.03	3.1	基本目標 2
イ	健康づくりの機会や、地域の医療は充実している満足度スコア	2.85	3.0	基本目標 2
ウ	防災訓練参加者割合	26.0%	30.0%	基本目標 3
ウ	防災出前講座参加者数	4,224人	4,300人	基本目標 3
ウ	人口1万人当たりの出火件数	3.22件	2.4件	基本目標 3
ウ	消防団員数	340人	396人	基本目標 3
ウ	生存率	10.5%	12.5%	基本目標 3
ウ	浸水被害防止の河川改修施工箇所	2箇所	14箇所	基本目標 3
ウ	年間間伐面積累計値	1888.50ha	2,128ha	基本目標 3
ウ	防犯教室等実施回数	54回	60回	基本目標 3
ウ	刑法犯認知件数	607件	589件	基本目標 3

ウ	子どもへの声かけ事例の件数	6.8件	5件	基本目標3
ウ	再犯者率	42.5%	40.0%	基本目標3
ウ	消費者教育・消費生活啓発講座参加者数	2,285人	2,500人	基本目標3
ウ	消費者教育・消費生活啓発講座実施回数	66回	70回	基本目標3
ウ	交通事故件数(人身事故)	340件	330件	基本目標3
ウ	物損事故件数	2,526件	2,500件	基本目標3
ウ	死亡事故件数	5件	0件	基本目標3
ウ	地震などの自然災害や火災への備えができています満足度スコア	3.11	3.2	基本目標3
ウ	交通事故や犯罪が少なく、環境も守られ、生活が安全である満足度スコア	3.40	3.5	基本目標3
エ	近所の人に挨拶する、困っている人に手助けしようとする児童・生徒の割合	89.0%	95.0%	基本目標4
エ	特別支援教育の構内支援体制が整備されていると感じている教職員の割合	88.0%	95.0%	基本目標4
エ	学校の自己評価・学校関係者評価による教育課程の改善がなされていると感じている教職員の割合	96.8%	98.0%	基本目標4
エ	教育指導センターでの活動は、活動しやすいと感じ	90.0%	95.0%	基本目標4

	じている利用者の割合			
エ	富士山市民のサロン利用者数	42,973人	50,000人	基本目標4
エ	図書館来館者数	163,087人	356,000人	基本目標4
エ	図書館資料貸出数	356,338冊	820,000冊	基本目標4
エ	本を読むのが好きまたはどちらかと言えば好きと答えた児童・生徒の割合	78.0%	85.0%	基本目標4
エ	市民大学講座参加者数	288人	350人	基本目標4
エ	市民会館利用者数	134,780人	135,000人	基本目標4
エ	東山旧岸邸入館者数	23,847人	29,000人	基本目標4
エ	市民芸術祭全部門の参加者数	2,999人	3,200人	基本目標4
エ	文化協会加盟団体数	128団体	128団体	基本目標4
エ	スポーツ施設利用者数	604,018人	660,000人	基本目標4
エ	スポーツ賞賜金交付人数	659人	700人	基本目標4
エ	指定・登録文化財の件数	31件	32件	基本目標4
エ	企画展示の回数	2回	4回	基本目標4
エ	文化財行政のパートナーとなる団体数	2団体	3団体	基本目標4
エ	市が主催する学習講座等の開催数	2回	6回	基本目標4
エ	国際交流事業等に参加したスタッフ・ボランティア数	267人	360人	基本目標4
エ	国際交流・多文化共生推進事業の参加者数	369人	900人	基本目標4
エ	地域日本語教育講座参加者数	—	220人	基本目標4

エ	こどもからお年寄りまでが、進んでいろいろなことを学ぶことができる環境が整っている満足度スコア	3.02	3.2	基本目標 4
エ	文化やスポーツ、レクリエーション、ボランティア活動など、仕事以外の時間も充実していて、生きがいを感じる満足度スコア	2.95	3.1	基本目標 4
オ	市全体の温室効果ガス排出量削減率	-9.5%	-46.0%	基本目標 5
オ	エコサポーター登録数	56件	60件	基本目標 5
オ	J-クレジット認証量	47t-CO <sub>2</sub>	2,000t-CO <sub>2</sub>	基本目標 5
オ	子ども環境会議参加者数	165人	180人	基本目標 5
オ	ごてんばの富士山豆博士認定者数	7,971人	8,800人	基本目標 5
オ	河川水質調査箇所環境基準値超過割合	0%	0%	基本目標 5
オ	狂犬病予防注射接種率	80.71%	100%	基本目標 5
オ	ごみ・資源物発生量	25,609t	24,300t	基本目標 5
オ	家庭系ごみ・資源物の資源化率	9.67%	10.60%	基本目標 5
オ	有収率	81.5%	82.0%	基本目標 5
オ	汚水処理人口普及率	73.7%	79.7%	基本目標 5
オ	豊かな自然が保たれ、自然に親しむことができる満足度スコア	3.71	3.8	基本目標 5

オ	ゴミの減量化、リサイクル、省資源、省エネルギーが進んでいる満足度スコア	3.44	3.6	基本目標 5
カ	眺望遺産の認定件数	5 件	7 件	基本目標 6
カ	景観重要樹木等の指定件数	2 件	4 件	基本目標 6
カ	駅周辺地域の居住人口	6,003人	6,003人	基本目標 6
カ	新たな工業用地整備面積	—	15ha	基本目標 6
カ	地籍調査実施済面積	5,195ha	5,472ha	基本目標 6
カ	バリアフリー特定事業計画に基づく歩道のバリアフリー整備延長	277.2m	500m	基本目標 6
カ	まちづくりプレイヤー数	10人	50人	基本目標 6
カ	市民1人あたり都市公園面積	12.64㎡/人	13.22㎡/人	基本目標 6
カ	住宅の耐震化率	94.2%	95.0%	基本目標 6
カ	長期優良住宅認定率	60.14%	65%	基本目標 6
カ	住宅の空き家率	4.1%	4.0%	基本目標 6
カ	都市計画道路整備率	50.3%	52.4%	基本目標 6
カ	自転車通行空間の整備延長	1.5km	12km	基本目標 6
カ	J R 御殿場駅の利用者数 (一日平均)	8,954人	9,400人	基本目標 6
カ	路線バスの年間利用者数	659,759人	710,000人	基本目標 6
カ	良好な景観が維持されている満足度スコア	3.45	3.5	基本目標 6
カ	道路や公共交通が、歩行者と環境に配慮して整備	2.69	3.0	基本目標 6

	されている満足度スコア			
キ	ロケ支援作品数	42件	55件	基本目標7
キ	観光交流客	15,181,502人	16,000,000人	基本目標7
キ	移住相談件数	55件	70件	基本目標7
キ	ホームページアクセス件数	3,105,321件	3,500,000件	基本目標7
キ	市公式LINE登録者数	12,565人	13,000人	基本目標7
キ	オープンデータ登録数	107セット	160セット	基本目標7
キ	市民協働型まちづくり事業補助金交付件数	8件	10件	基本目標7
キ	市民活動支援センター団体登録数	115団体	130団体	基本目標7
キ	市主催の審議会等への女性登用率	27.5%	40.0%	基本目標7
キ	市内の男女共同参画社会づくり宣言事業所・団体数	20件	30件	基本目標7
キ	経常収支比率	84.9%	82.2%	基本目標7
キ	実質公債費率	10.3%	9.7%	基本目標7
キ	コンビニ交付の発行率	29.9%	40.0%	基本目標7
キ	電子申請件数	41,915件	50,000件	基本目標7
キ	他の地方公共団体と連携した施策数	42件	45件	基本目標7
キ	社会動態による増減	-809人	+924人	基本目標7
キ	市役所は最小の経費で最大の効果をあげるように努めている満足度スコア	2.89	3.0	基本目標7

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

5-2のとおり。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

#### ① 事業の名称

御殿場市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 人が集い活力あふれる産業を育てるまちづくり事業

イ 笑顔あふれる健やか・福祉のまちづくり事業

ウ 安全で安心して暮らせるまちづくり事業

エ 富士山のように大きな心を持った人づくり事業

オ 富士山の恵みを守り育てるまちづくり事業

カ 富士山の麓にふさわしい美しく快適なまちづくり事業

キ 富士山と共に歩む協働のまちづくり事業

#### ② 事業の内容

ア 人が集い活力あふれる産業を育てるまちづくり事業

富士山と地域資源を生かした周遊・滞留観光の推進、市内への企業進出及び雇用創出の促進、特徴ある農作物生産・六次産業化・ブランド化の推進、林業生産基盤の強化と地場産材の有効活用等、観光業や商工業、農林業の各分野で魅力ある産業を育て、雇用を創出し活力あるまちづくりを推進する事業

【具体的な事業】

- ・国内外の観光交流による産業の活性化
- ・企業誘致と新たな産業連携の推進
- ・富士山の恵みや地域特性を生かした農林畜産業の展開 等

イ 笑顔あふれる健やか・福祉のまちづくり事業

妊娠・出産・子育て期からの切れ目のない相談・支援体制の確立等母子保健事業の充実、ニーズにあった保育サービスの提供等により、すべ

ての子どもの健やかな成長を支援するための事業。高齢者の社会参加の促進、障害に関する相談支援体制の充実、移動支援による活動等の機会の提供等、地域で支え合う健やかな福祉のまちづくりを推進する事業

**【具体的な事業】**

- ・子育てしやすい環境づくりの推進
- ・安心できる医療体制の確保
- ・健康づくりの促進 等

**ウ 安全で安心して暮らせるまちづくり事業**

自主防災会等関係機関との連携による防災力の強化、防犯灯や防犯カメラ等の防犯施設の整備、消費者教育の推進や相談体制の充実等、安全で安心して生活できるまちづくりを推進する事業

**【具体的な事業】**

- ・危機管理体制の構築
- ・消防・救急体制の強化
- ・身近な地域の防犯の充実 等

**エ 富士山のように大きな心を持った人づくり事業**

家庭、地域、学校などが一体となった市民総がかりの子どもの教育と青少年の健全育成の推進、文化・芸術活動の振興、生涯スポーツの振興、オリンピック・パラリンピックレガシーを活用したスポーツ施設の充実及び国際化に対応できる人材育成などにより、豊かな心を持ち、生き生きと暮らすことのできる人づくりを進める事業

**【具体的な事業】**

- ・人を育む環境の充実
- ・生涯学習と地域活動の推進
- ・文化・芸術活動の振興 等

**オ 富士山の恵みを守り育てるまちづくり事業**

富士山や箱根外輪山の恵みである水資源や自然環境の保護、再生可能エネルギーの導入促進、廃棄物の排出抑制や資源化の推進など、脱炭素と資源循環型社会を形成し、持続可能な環境にやさしいまちづくりを推進する事業

**【具体的な事業】**

- ・地球温暖化防止活動の推進
- ・恵まれた自然環境の保全と継承
- ・資源循環型社会の構築 等

**カ 富士山の麓にふさわしい美しく快適なまちづくり事業**

富士山をはじめとする地域資源を生かした景観の整備、効率的な都市基盤の整備、バス等の公共交通の利便性向上、周辺環境と調和した住宅地形成等、快適で自然と調和したまちづくりを推進する事業

**【具体的な事業】**

- ・魅力ある景観の形成
- ・活力ある土地利用の推進
- ・持続可能なまちづくりの環境整備 等

**キ 富士山と共に歩む協働のまちづくり事業**

ブランドイメージの構築と魅力発信、市民のシビックプライドの醸成、誰もが多様な分野で活躍できる社会の構築等、市民と行政が連携・協力する協働のまちづくりを推進する事業

**【具体的な事業】**

- ・魅力発信の強化
- ・男女共同参画社会の推進
- ・市民参画と協働の推進 等

※なお、詳細は第3期御殿場市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり

**③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））**

4の【数値目標】に同じ。

**④ 寄附の金額の目安**

9,500,000千円（令和8年度～令和12年度累計）

**⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）**

毎年6月頃に各事業の進捗状況、KPI等について取りまとめる。その後本市まち・ひと・しごと創生推進本部及び外部有識者からなる本市総合計画審議会において評価検証等を行い、PDCAサイクルによる進行管理を行う。検証結果については、終了後速やかに本市公式WEBサイト上で

公開する。

⑥ **事業実施期間**

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

**6 計画期間**

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで